

2026年6月29日

自治体と共に地域の課題解決に取り組む「官民協創プロジェクト」第3弾が始動！ ～笠間市と共同研究協定を締結し、持続可能な行政運営に共に取り組みます～

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）および常陽産業研究所（代表取締役社長 大森 範久）は、地域課題の解決に向けた「官民協創プロジェクト」※の第3弾を笠間市（市長 山口 伸樹）で開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

常陽産業研究所と笠間市は、2026年5月29日付で「第3次笠間市総合計画策定に向けた共同研究協定」を締結しました。本プロジェクトでは、笠間市職員と常陽産業研究所の専門スタッフが一体となった「官民合同プロジェクトチーム」を編成し、調査・分析の結果に基づき、実効性のある「笠間市の将来像」を描きます。さらに、制度設計や計画策定の段階にとどまらず、地域で暮らす住民や事業者の声を丁寧にくみ取りながら、実効性の高い総合計画を策定し、効果的な事業を展開することで、持続可能な行政運営に共に取り組みます。

当行グループは、本プロジェクトを推進し、茨城県内各自治体の地方創生に向けた取り組みを加速させることで、地域課題の解決と地域経済の活性化に一層貢献してまいります。

※ 官民協創プロジェクトについて

常陽銀行および常陽産業研究所が自治体と対話を重ね、地域課題の整理や解決策の検討、官民連携事業の創出を行い、地域課題の解決と地方創生に貢献することを目的とした新たな取り組みです。これまでに、那珂市（第1弾）と大子町（第2弾）でプロジェクトを開始しています。

- ・那珂市（第1弾）の取り組みは[こちら](#)をご参照ください。
- ・大子町（第2弾）の取り組みは[こちら](#)をご参照ください。

記

1. 本プロジェクトの背景と意義

笠間市では過去20年間で人口が約13%減少しており、長期的な人口減少が続いています。一方で、2022年以降は転入超過による「社会増」が定着し、「移住者に選ばれるまち」へと構造的な変化が見られます。

常陽産業研究所が2026年3月に実施した先行調査では、今後の地方自治体にとって、市民の流出を防ぐ「防衛」の施策と、転出に伴って生じる住宅の空き家化を防ぎ、速やかに次の転入・定住につなげる「回復」の施策を、行政の最上位計画である総合計画に一体的に組み込むことが重要であることが明らかとなりました。

また、笠間市の行政運営では、職員数の減少が見込まれており、業務効率化や働き方改革への対応を進める必要があります。そのためには、行財政改革大綱やDX計画などの個別計画を総合計画に一体的に位置づけ、人員や予算、時間などの限られた行政資源を最適に配分する「持続可能な行政運営モデル」への転換が急務となっています。

これらの課題に対応するため、常陽産業研究所では、これまで行政課題への対応を通じて蓄積してきた知見を提供し、笠間市の総合計画策定に向けた官民一体の共同研究を進めてまいります。

2. 本プロジェクトの概要

本プロジェクトは、単なる「計画書の策定支援」にとどまらず、中長期的に施策を実装し、仕組みとして定着させることまでを見据えた、2段階のロードマップに沿って進めます。

【フェーズ1】では、4つの連携研究事項の調査・分析、比較検討、目標設定などを行い、その成果を戦略の全体構想となる「第3次笠間市総合計画」に反映します。【フェーズ2】では、総合計画を具体化し、施策の実施に取り組みます。

【フェーズ1】共同研究と戦略のグランドデザイン（2026年度）

4項目の連携研究事項を総合計画に反映

① 現状分析・課題抽出・将来予測

先行調査で可視化した人口動態や土地利用、産業構造の変化を基に、潜在的な課題まで掘り下げて分析します。

② 先進事例の情報収集・比較調査

他自治体の総合計画を収集・分析し、笠間市の既存計画と比較することで、市が目指すべき独自の強みや方向性を検証します。

③ 関連計画統合の検討

行財政改革大綱やDX計画を総合計画に一体的に位置づけ、行政運営の効率化につながる計画体系のあり方を検討します。

④ PDCA分析と効果的な目標設定

既存計画のPDCAサイクルの運用状況を検証し、単なる数値管理にとどまらず、政策の実現につながる効果的な目標指標（KPI）を設定します。



【フェーズ2】総合計画の具体化と施策の展開（2027年度以降：中長期）

- 「第3次笠間市総合計画」のPDCAサイクルに基づく実行・評価を行います。
- 必要に応じて別途個別契約などを締結し、持続可能な地域社会の実現に向けた伴走支援を行います。

以上

本件に対するご照会は、下記までお願いいたします。

常陽産業研究所 地域コンサルティング部

中田 070-2459-0701、長嶋 070-2459-0706

029-233-6734（ダイヤルイン）